

平成26年度 9 月補正予算案について

一 補正予算の概要

今回の補正予算は、公共事業及び国庫補助事業等について、国からの割当見込額等に基づき事業費の補正を行うとともに、当初予算編成後の事態の推移等に対処し、子どもを産み育てやすい環境づくりの強化に要する経費、県産米新品種の総合的なブランド戦略の展開に要する経費、北海道新幹線開業に向けた県内の気運醸成に要する経費等について、それぞれ所要の予算措置を講ずることとした。

二 一般会計予算の規模

(1) 平成26年度現計予算額	691,719,877 千円
(2) 今回の補正予算額（補正第1号）	1,711,776 千円
(3) 平成26年度予算累計額	693,431,653 千円
(4) 平成25年度同期予算額	696,109,848 千円
(5) 対前年度同期比 $\frac{(3)}{(4)} \times 100$	99.6 %

三 一般会計補正予算の歳入

今回の補正予算の主なる財源としては、歳出との関連等において、国庫支出金 3 億4,778万 4 千円及び繰入金 5 億2,141万 4 千円を計上するとともに、県債40億9,086万 7 千円を減額計上したほか、特別交付税49 億6,068万 7 千円を計上するとともに、普通交付税4,221万 4 千円を減額計上した。

四 一般会計補正予算の歳出

今回の補正予算に計上した歳出の主なものは、次のとおりである。

計上の主なもの

(単位：千円)

部 局 名	事 業 名	事 業 費	説 明
総 務 部	県庁舎耐震・長寿命化改修事業費	7,936 $\left(\begin{array}{c} \text{債務負担} \\ \text{行為設定} \\ \text{額} \\ \hline 95,637 \end{array} \right)$	県庁舎（南棟・東棟・議会棟）の耐震・長寿命化改修に伴う執務室の民間ビル等への移転及び北棟改修に係る実施設計に要する経費 (現計87,691 補正後95,627)
企画政策部	青森・ソウル線路線維持緊急対策事業費（新規）	2,000	平成27年4月に就航20周年を迎える青森・ソウル線の一層の需要拡大と安定的な運航の確保を図るため、モニターツアー商品や乗継利用促進に向けた旅行商品の造成等を支援するのに要する経費
	国際チャーター便誘致促進事業費（新規）	1,512	国際チャーター便の誘致拡大を図るため、青森空港においてハンドリング業務を開始する事業者の国際チャーター便の受入体制の構築を支援するのに要する経費
	青森・佐井航路維持事業費補助（新規）	29,135	防災上の避難航路維持のため、地元市村が航路運航事業者の欠損に対して補助するのに要する経費に対する補助 補助金交付先 むつ市、佐井村 補 助 率 $\frac{1}{2}$ 補 助 限 度 額 市村の補助額の $\frac{1}{2}$ 又は船体維持経費の $\frac{1}{2}$ 相当額のいずれか低い額
健康福祉部	地域医療情報共有システム構築事業費	19,689	地域医療再生計画に基づき、県内医療機関の連携強化と情報共有を図るため、ICTを活用して患者の医療情報を共有するシステムを構築するのに要する経費 (現計243,561 補正後263,250)
	有床診療所等スプリンクラー等施設整備費補助（新規）	145,665	有床診療所等におけるスプリンクラー等の消防設備の整備に要する経費に対する補助 補助金交付先 有床診療所等 補 助 率 定額

部 局 名	事 業 名	事 業 費	説 明
	難病及び小児慢性特定疾患対策費	270,953	平成27年1月から施行される難病及び小児慢性特定疾病に係る新たな医療費助成制度への移行準備及び対象疾患の拡大等に伴う医療費助成等に要する経費 (現計1,670,036 補正後1,940,989) <ul style="list-style-type: none"> ◦ 難病対策費 269,299 ◦ 小児慢性特定疾患対策費 1,654
	認可化移行総合支援事業費補助 (新規)	42,666	保育の受け皿を確保し、子どもを安心して育てることができる体制を整備するため、認可外保育施設が認可保育所へ移行するのに必要な施設の改修等に要する経費に対する補助 補助金交付先 市町村 補 助 率 $\frac{2}{3}$
	小規模保育設置促進事業費補助 (新規)	14,666	保育の受け皿を確保し、子どもを安心して育てることができる体制を整備するため、小規模保育事業を実施するのに必要な施設の改修等に要する経費に対する補助 補助金交付先 市町村 補 助 率 $\frac{2}{3}$
	子どもを産み育てやすい環境づくり強化事業費 (新規)	36,396	子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、結婚、妊娠・出産、育児において、本県の実情に応じた取組みを充実・強化するのに要する経費 事業内容 テレビCM等によるポジティブキャンペーン及びその効果検証、地域課題を把握するための住民意識調査、子育て支援フォーラムの開催、地域での子育てに関する相談活動を行う人材の育成等
	手話通訳者・要約筆記者派遣事業費 (新規)	913	聴覚障害者の自立と社会参加を図るため、複数市町村の住民が参加する障害者団体等の会議、研修等に手話通訳者又は要約筆記者を派遣するのに要する経費
農林水産部	あおもり米新品種スタートダッシュプロモーション事業費 (新規)	34,643	「特A」評価の取得を目指す「青系187号」の平成27年デビューに向け、総合的なブランド戦略を展開するため、キービジュアルデザインの作成やプロモーション活動等を実施するのに要する経費

部 局 名	事 業 名	事 業 費	説 明
	機構集積協力金交付事業費	276,180	<p>農地中間管理機構を活用して農地を貸し付けた離農者等に対する協力金の交付に要する経費 (現計127,100 補正後403,280)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 経営転換協力交付金 78,130 ◦ 耕作者集積協力交付金 15,739 ◦ 農地集積推進事業費補助 151 ◦ 地域集積協力交付金(新規) 182,160 <p>交付金交付先 市町村 交付対象 農地の一定割合以上が農地中間管理機構に貸し付けられている地域 交付限度額 36,000円 / 10 a 負担割合 $\frac{10}{10}$</p>
	陸奥湾海況自動観測システム更新整備事業費補助(新規)	350,000	<p>陸奥湾内の海洋・漁場環境及び重要水産資源の成育環境を把握するための陸奥湾海況自動観測システムの更新整備に要する経費に対する補助</p> <p>補助金交付先 (地独)青森県産業技術センター 補助率 定額</p>
県土整備部	津波高潮対策関連経費	479,308	<p>八戸港における今後の津波・高潮に備えた防潮堤及び盛土による一次退避場所等の整備に要する経費 (現計154,500 補正後633,808)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ 港湾防災安全対策事業費(新規) 64,684 ◦ 津波高潮対策事業費 262,856 ◦ 海岸環境整備事業費(新規) 126,690 ◦ 港湾維持工事費 25,078
観光国際戦略局	観光マインドアップ事業費	21,721	<p>北海道新幹線開業に向けて観光客の受入れに対する気運を醸成するため、県内主要イベント等にPRキャラバン隊を派遣するとともに、県内メディアと協力して情報発信を行うのに要する経費 (現計9,131 補正後30,852)</p>
	青森県・函館デスティネーションキャンペーン(仮称)推進事業費(新規)	2,000	<p>北海道新幹線開業後にJRグループ6社の協力の下で実施される青森県・函館デスティネーションキャンペーン(仮称)を推進するため、各種プロモーション等で活用するキャッチフレーズ、ロゴ等を作成するのに要する経費</p>